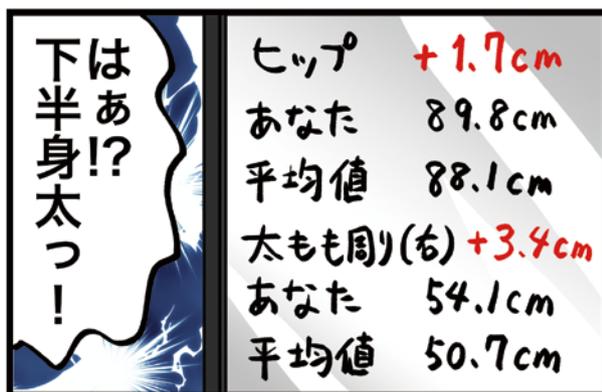
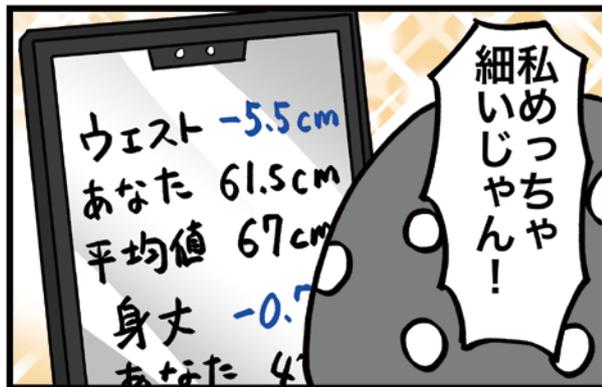


IT日和

イラスト 山本コウカ

vol.43 計測スーツ



App Store アプリのお知らせ

アプリをダウンロードすると iPad, iPhone, iPod touch といった iOS 端末から読むことができます!



ダウンロード無料
情報処理学会

アプリのダウンロードはこちら (無料)



情報処理学会 会員募集中!!

ITに関する最新情報や研究発表の場の提供を通じて、あなたのお役に立ちます



詳しくは <https://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

お問合せ

一般社団法人 情報処理学会 会員サービス部門
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
Tel.(03)3518-8370 Fax.(03)3518-8375 mem@ipsj.or.jp

今月も山本の体験談をお送りします



今月の会員の広場では、8月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、巻頭コラム「価値あるモノづくりを目指して」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■巻頭コラムの性質上しょうがない面もあるのだが、それにしても書かれている内容が当たり障りのない一般論であり、どこかの入門書の前書きから切り貼りしたような文章で、失礼ながら幻滅しました。(田中 宏)

特別解説「マッハ新書から考える情報という商品の在り方」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■マッハ新書という形での電子書籍出版に関するメリットとデメリットをご本人の立場からすると中立に述べていらっしゃるように感じ、論旨に納得感があつた。個人で執筆し、公開後に改定していく形の書籍は、今後広がりを見せると思うが、あまりに独善的な内容や知的好奇心に足らない出版物の存在を阻止するのは読者と読者からのフィードバックを受け止める作者の良心ではないかと感じた。また、プラットフォームになれない出版社が今後どういう形で生き残りを図っていくのかは気になるところである。紙の書籍はなくなると考えるものの、その質を維持するには一定の利益が獲得できるビジネス領域でなくてはならない。出版社のこれからの変革に期待する。(除補由紀子)

■「マッハ新書」という言葉をそもそも知らなかったのだから、そんなやり方で本を出版することができるということに、とても驚かされた。(匿名希望/ジュニア会員)

特集「暮らしの中で活躍するAIとロボット」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■AIを搭載したロボットは、独居老人の家族や友だちとなつて役に立ってくれると思う。(長山知由理)

■ロボットとAIに関する歴史、現状、これからの将来がさまざまな角度から分かりやすく書かれていて良かった。この分野の技術を使う側、開発する側として、著者の方々が考えが分かり、新たな考え方を得ることができました。(高橋健大)

■今号の特集ですが、やはり全般的に、そこまでしてなぜロボットを使うのが自分としては理解できませんでした(すいません、特集の記事も読んだのですが)。(三木清一)

■特集のテーマは良かったと思うが、技術や社会背景への考察がない単なる製品説明にとどまっている記事が見受けられたのが残念だった。(匿名希望)

■AIが暮らしの中に浸透していく形としてのロボットに着目した特集は興味深かった。AI関連の仕事をしているため、AIの限界を知りつつ、実生活に活用していく試みはまだまだであると感じた次第でもある。AIは万能ではないが、能力を発揮できる問題に対しては、人間以上の能力を発揮する。これをうまく使い、現代社会の問題を解決していくさまざまな取り組みが増えていくことを期待する。(除補由紀子)

■色々な分野でのロボット化についての状況がよく分かった。「働き方改革」とロボット化の進展との関係をさらに議論してほしい。(諸岡泰男)

「4. 自律型エンタテインメントロボット」

■aiboを出す意味や想いがまったく記載されていない。p.687のペトロスの答えがない。(林 勝彦)

「5. 社会に貢献する受付・案内ロボットシステム」

■差別的(受付はなぜ女性なのか)。(匿名希望)

「7. 家族としてのPepper」

■CPUアップグレードを拒否する話は、面白かった。我々は、今知らないうちにOSのアップグレードに遭遇し、PCの手触りが変わってしまいまごまごしている。(牛島和夫)

「8. ラジオ界初のAIアシスタント」

■実際にradiko.jpで放送を聞くことができるので、理解度、関心が増しました。(高橋健大)

連載「先生、質問です!」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■小学生向けにふりがなを振る必要があると思います。(竹内義則)

■ジュニア会員向けの連載を行うという告知を見たときに、どうなることかと思ったのだが、質問内容・回答ともに期待以上のものだった。特に1つの質問について、複数の回答が載っているのが良い。NHKラジオの「夏休み子ども科学電話相談」では、この分野の質問には、この名物先生というような、質問者と回答者の掛け合いを楽しむことができることがWebで話題になっていた。本会もタレント揃いだと思うので、ぜひ名物先生の回答が読める、息の長い連載になってほしいと思った。(匿名希望)

■ジュニア会員からのさまざまな質問を日頃かかわることが少ない先生方に答えていただいているため、非常に良い試みだと感じた。私もぜひ質問してみたい。(澤 佳祐/ジュニア会員)

教育コーナー「ペタ語義：小中高等学校の新学習指導要領とそれを取り巻く情報教育の状況」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■著者と本会初等中等教育委員会の活動、および我が国の初等中等教育における情報教育の実態が具体的に手際良くまとめられている。この話題で今後ながく参照される ARTICLE だと思う。(牛島和夫)

■教育の立場上、新学習指導要領に関する記事があることは大変ありがたい。これからも入れていただけると助かる。(井手広康)

連載「ビブリオ・トーク：目に見える世界は幻想か？ 物理学の思考法」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■最終段落での評者様の独り言のようなお考えを楽しく拝読しました。物理法則の体系の隙のなさを前に、さまざまな想像をめぐらせてしまうことに共感します。(梅川通久)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■組込みに関するテーマを取り上げてほしい。(富井陸矢／ジュニア会員)

■最近、いろいろな場で SDGs が話題に上るようになっていきます。それに向けての ICT 分野の取り組みを取り上げてほしいかがでしょうか。(出井敏夫)

■インフラ（電気・水道・ガス・インターネット・交通・物流等々）と IT に関する特集をしてほしい。(梅田直希／ジュニア会員)

■ AI と囲碁は、自分で作ってみたいと思いました。(真間龍哉／ジュニア会員)

■企業における業務のロボット化により、働き方改革、人の働き方の在り方、女性の活動の在り方など大きく変化すると考える。「企業業務におけるロボット化と人間の立場の変革」などを取り上げてほしい。(諸岡泰男)

■今後取り上げてほしいテーマ：オープンソース・コンテンツリソースの特集：コーパス、教師付きデータの入手カタログについて。使い方について。(匿名希望)

■ FinTech に関する動向、研究記事等を取り上げていただきたいです。社内での業務外活動で本誌をネタに勉強会をすることがありますが、そういった記事を読みたいという声が多かったです。(野口晃司)

■今月の冊子版の包装は開けやすかったです。以前、全国大会等で公開編集委員会の催しで話題となっていましたが、実現されたのでしょうか？ とても良いと思います。(小川康一)

■今後取り上げてほしいテーマ：海事サイバーセキュリティ。(匿名希望)



【本欄担当 榎 惇志, 山本岳洋／会員サービス分野】

これらのコメントは Web 版会員の広場「読者からの声」< URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html> > にも掲載しています。Web 版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらでもご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会 Web ページでも受け付けております。今後より良い会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html> > で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。 <URL : <https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html> >

応募先 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail : editj@ipsj.or.jp Fax (03) 3518-8375
<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ
ください!



IP SJ カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「“Applications and the Internet” in Conjunction with Main Topics of COMPSAC 2018」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/19-P.html	10月26日(金)		
	デジタルプラクティス「フィンテック/ブロックチェーン」特集論文募集 https://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/dp1003s.html	11月5日(月)		
	2018年度フェロー候補者推薦募集 https://www.ipsj.or.jp/topics/fellow_boshu2018.html	11月6日(火)		
	2018年度マイクロソフト情報学研究賞候補者推薦募集 https://www.ipsj.or.jp/topics/microsoft-award_boshu2018.html	11月6日(火)		
	2018年度情報処理技術研究開発賞候補者推薦募集 https://www.ipsj.or.jp/topics/re-award_boshu2018.html	11月6日(火)		
	論文誌「組込みシステム工学」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/19-T.html	11月8日(木)		
	論文誌「デジタルトランスフォーメーションを加速するコンピュータセキュリティ技術」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/19-N.html	11月26日(月)		
	論文誌「ユビキタスコンピューティングシステム (VIII)」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/19-W.html	12月7日(金)		
10月20日(土)	平成30年度(第69回)電気・情報関連学会中国支部連合大会 http://rentai-chugoku.org/	8月10日(金)		広島市立大学
10月20日(土)～	第146回コンピュータと教育研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce146.html	9月6日(木)	当日のみ	保健医療経営大学(福岡県)
10月21日(日)				
10月22日(月)～	コンピュータセキュリティシンポジウム2018(CSS2018) http://www.iwsec.org/csec/index.html			ホテルメトロポリタン長野
10月25日(木)				
10月30日(火)	短期集中セミナー2018「画像・音声・マルチメディア符号化技術～標準化最新動向および知財動向～」	10月23日(火) 定員になり次第		機械振興会館 6階66会議室
10月30日(火)～	Asia Pacific Conference on Robot IoT System Development and Platform (APRIS2018) http://apris2018.psu.ac.th/			ブーケット
11月2日(金)				
10月31日(水)～	第121回プログラミング研究発表会 https://sigpro.ipsj.or.jp/pro2018-3/	8月31日(金)	当日のみ	日本アイ・ビー・エム箱崎事業所
11月1日(木)				
11月2日(金)	第31回セキュリティ心理学とトラスト・第82回電子化知的財産・社会基盤合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/spt31eip82.html	9月19日(水)	当日のみ	名古屋市立大学病院 第一会議室
11月7日(水)～	第172回コンピュータグラフィックスとビジュアル情報学・第20回デジタルコンテンツクリエーション・第214回コンピュータビジョンとイメージメディア合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg172dcc20cvim214.html	9月16日(日)	当日のみ	東北大学サイエンス キャンパスホール
11月8日(木)				
11月7日(水)～	第26回マルチメディア通信と分散処理ワークショップ(DPSWS2018) http://www.dpsws.org/	7月16日(月)	9月25日(火) 定員になり次第	佐賀川上峡温泉 「ホテル龍登園」
11月9日(金)				
11月12日(月)～	第170回アルゴリズム研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/all170.html	9月12日(水)	当日のみ	熱海伊豆山温泉 ハートピア熱海
11月13日(火)				
11月15日(木)～	第89回モバイルコンピューティングとパーベイシブシステム・第75回高度交通システムとスマートコミュニティ合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mb189its75.html	9月15日(土)	11/15はWiPセッションで参加登録が必要(要宿泊) 11/16-17は通常研究発表会	興亜宮崎ビル 高千穂ホール
11月17日(土)				
11月16日(金)～	ゲームプログラミングワークショップ2018(GPW-18) http://www.ipsj.or.jp/sig/gi/gpw/2018/index.html	7月30日(月)		箱根セミナーハウス
11月18日(日)				
11月21日(水)～	第121回音楽情報科学研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus121.html	9月18日(火)	当日のみ	ホテルこうしゅうえん(輪島市)
11月22日(木)				
11月26日(月)	第111回ドキュメントコミュニケーション研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dc111.html	9月24日(月)	当日のみ	富士通(株)デジタル・トランスフォーメーション・センター東京(世界貿易センタービル30F)
11月27日(火)	連続セミナー2018 第5回「人工知能時代のコンピューティング基盤」 https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2018/index.html		定員になり次第	一橋講堂中会議室/ 大阪大学中之島センター/ 東北大学
11月29日(木)～	第30回コンピュータシステム・シンポジウム(ComSys2018) http://www.ipsj.or.jp/sig/os/index.php?ComSys2018			法政大学 市ヶ谷キャンパス
11月30日(金)				
11月29日(木)～	第103回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm103.html	9月13日(木)	当日のみ	徳島大学工業会館
11月30日(金)				

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
11月30日(金)～ 12月1日(土)	第8回アクセシビリティ研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/aac8.html	10月15日(月)	当日のみ	首都大学東京 秋葉原 サテライトキャンパス
12月1日(土)～ 12月12日(日)	人文科学とコンピュータシンポジウム「じんもんこん2018」 http://www.jinmoncom.jp/sympo2018/index.html#10	9月3日(月)	当日可	東京大学地震研究所
12月3日(月)～ 12月4日(火)	第200回ソフトウェア工学研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/se200.html	10月15日(月)	当日のみ	奈良商工会議所 小ホール
12月4日(火)～ 12月7日(金)	25th Asia-Pacific Software Engineering Conference (APSEC2018) http://www.apsec2018.org/			奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～
12月5日(水)～ 12月7日(金)	第225回システム・アーキテクチャ研究発表会(デザインガイア2018) https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc225.html	10月1日(月)	当日のみ	サテライトキャンパス ひろしま
12月5日(水)～ 12月7日(金)	第185回システムとLSIの設計技術・ 第49回組込みシステム合同研究発表会(デザインガイア2018) https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm185emb49.html	10月1日(月)	当日のみ	サテライトキャンパス ひろしま
12月6日(木)～ 12月7日(金)	第11回 インターネットと運用技術シンポジウム (IOTS 2018) https://www.iot.ipsj.or.jp/symposium/2018-outline/	9月10日(月)	11月29日(木)	米子コンベンションセンター (鳥取県米子市)
12月12日(水)～ 12月13日(木)	連続セミナー 2018 第6回 「人工知能時代のソフトウェアエンジニアリング」 https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2018/index.html		定員になり次第	化学会館/ 大阪大学中之島センター/ 東北大学
12月13日(木)～ 12月14日(金)	第83回コンピュータセキュリティ研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/csec83.html	10月19日(金)	当日のみ	別府国際コンベンション センター
2019年				
1月21日(月)～ 1月24日(木)	24th Asia and South Pacific Design Automation Conference (ASP-DAC 2019) http://www.aspdac.com/aspdac2019/			日本科学未来館
1月24日(木)～ 1月25日(金)	ウィンターワークショップ2019・イン・福島飯坂 http://www.sigse.jp/2019/index.html			飯坂ホテル聚楽
3月14日(木)～ 3月16日(土)	情報処理学会 第81回全国大会 https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/81/			福岡大学 七隈キャンパス



Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 9月15日 人材募集情報 (Vol.59 No.10)
- 9月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.59 No.10)
- 9月13日 2019年度 IPSJ/IEEE Computer Society Young Computer Researcher Award 候補者推薦募集
- 9月13日 論文誌「組込みシステム工学」特集 論文募集
- 9月13日 論文誌「ユビキタスコンピューティングシステム (VIII)」特集 論文募集
- 9月7日 認定情報技術者(個人認証) 2018年度第2回の申請受付を開始しました

人材募集 (有料会告)

申込方法：任意の用紙に件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書に記載する「宛名」、Web掲載の有無などを記載し、掲載希望原稿（[募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]）を添えて下記の申込先へ、E-mail、Fax または郵送にてお申し込みください。

*都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

申込期限：毎月15日を締切日とし翌月号（15日発行）に掲載します。

掲載料金：国公私立教育機関、国公立研究機関 税抜 20,000円（税込 21,600円）

賛助会員（企業） 税抜 30,000円（税込 32,400円）

賛助会員以外の企業 税抜 50,000円（税込 54,000円）

*本誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金 税抜 4,000円（税込 4,320円）で同一内容を本誌 Web ページに掲載できます。

申込先：情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係） E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし3日以内（土日祝日除く）に返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

■兵庫県立大学大学院工学研究科電子情報工学専攻

募集人員 教授 1名 常勤（任期なし）

専門分野 情報工学

担当科目 情報基礎など情報工学分野の専門科目、実験実習、研究指導等

応募資格 博士の学位を有し、情報工学専門分野の教育と研究に熱意と意欲がある方

着任時期 2019年4月1日

提出書類 (1) 履歴書（学歴は高等学校卒業以降、職歴、賞罰等）：様式1、(2) 研究業績（著書、論文等）：様式2および主要論文別刷（10編まで、コピー可）、(3) 教育歴および学会・社会における活動等：様式3、(4) これまでの主要な研究概要（2,000字程度）：様式4、(5) 教育・研究への抱負（2,000字程度）：様式5、(6) 推薦書1通または応募者に対して意見を伺える方2名の氏名・役職と連絡先を記載した書類

様式は Web ページ (<http://www.eng.u-hyogo.ac.jp/outline/koubo/index.html>) を参照ください

応募締切 2018年10月31日（必着）

送付先 〒671-2280 兵庫県姫路市書写 2167

兵庫県立大学姫路工学キャンパス 総務課気付

大学院工学研究科長 川月喜弘 宛

封筒に「第191号電子情報工学専攻教授(情報工学)応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で送付すること

*応募書類は原則として返却しません

照会先 電子情報工学専攻長 榎原 晃

E-mail: koubo191@eng.u-hyogo.ac.jp Tel(079)267-4872

その他 公募情報詳細は Web ページ (<http://www.eng.u-hyogo.ac.jp/outline/koubo/index.html>) をご覧ください



情報処理学会 第 81 回全国大会 一般セッション・学生セッション講演募集案内

【会期】2019年3月14日(木)～16日(土)

【会場】福岡大学 七隈キャンパス (福岡県福岡市城南区七隈)

【Web サイト】<https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/81/index.html>

情報処理学会では、第81回全国大会の一般セッション・学生セッションの講演申込受付を以下のとおり行います。

毎回1,200件を超える発表申込をいただき活発な議論、意見交換、交流が行われております。皆様の研究成果発表の場として、是非とも奮ってお申込ください。

【募集分野】

以下の分野で募集を行う予定です。

詳しくは第81回全国大会 Web サイトをご覧ください。

1. コンピュータシステム
2. ソフトウェア科学・工学
3. データとウェブ
4. 人工知能と認知科学
5. ネットワーク
6. セキュリティ
7. インタフェース
8. コンピュータと人間社会

【講演募集内容と使用言語】

1. 全国大会にふさわしい内容を備えたものとします。
(情報技術の学術・技術の振興に寄与する研究成果の発表)
2. 発表は日本語または英語とします。

【講演申込資格】

申込種別	資格
一般セッション	不問
学生セッション	高専・大学学部・修士(博士前期課程)在学者

【講演時間(質疑応答含む)、論文頁数】

講演申込種別	講演時間	原稿頁
一般セッション	20分	2頁
学生セッション	15分	2頁

【講演申込・原稿投稿日程】

講演申込・原稿投稿受付開始：2018年10月2日(火)(予定)

講演申込・修正・取消締切日：2018年12月4日(火)

原稿投稿・差替え締切日：2019年1月11日(金)

【講演申込・原稿投稿方法】

講演申込、原稿投稿は、標記の第81回全国大会 Web サイトからお願いいたします。

【講演申込にあたっての注意事項】

- * 講演申込は講演発表者ご本人様で行ってください。
- * 講演申込締切後の申込情報変更は、一切受付けません。
- * 講演の代理(代読)は原則として認めません。
- * 講演キャンセルの連絡は、必ず電子メールにて [\[ipsj81@gakkai-web.net\]](mailto:ipsj81@gakkai-web.net) までお願い致します。
- * 講演申込登録締切後に講演をキャンセルされても、講演参加費および論文集代(希望者のみ)はお支払いいただくこととなりますのでご注意ください。
- * 講演申込登録をされた情報のうち書誌情報(標題、講演者および共著者の名前・所属、論文要旨)、および原稿は、情報処理学会電子図書館(情報学広場)に掲載いたしますので予めご承知置き下さい。なお、掲載時期は大会初日から3カ月経過以降の予定です。

【講演機器】

講演機器は、プロジェクタになります。接続ケーブルは、D-sub15ミニピンです。ノートPCは、準備しておりませんので各自で必ずご持参願います。

【講演参加費・講演論文集代(税込)】

申込種別	会員種別	費用(税込み)
一般セッション 学生セッション (1件の申込につき)	正会員	10,300円
	学生会員	6,200円
	一般非会員	25,800円
	学生非会員	15,500円
講演論文集(希望者のみ)	全会員種別	8,300円

* ジュニア会員の講演参加費用は無料です。

* 会員とは、講演者が本会の会員番号をお持ちの個人会員の方です。

* 電子情報通信、電気、映像情報メディア、照明の会員番号をお持ちの個人会員の方は会員費用で申し込めます。

* 講演参加費には、講演料、大会参加費、プログラム冊子、全論文のPDFアクセス権が含まれます。

* 講演者の方には、ご自身の論文が掲載されている講演論文集1部に限り、講演申込同時予約販売をいたします。ご希望の方は、講演申込フォームの講演論文集欄を「希望する」にチェックしてください。
* 上記の講演参加費は、1件の申込に対しての費用ですので、複数件講演申込する場合には講演参加費×申込件数分の講演参加費が必要となります。

* 入会申請中の方は、講演申込締切日12月4日(火)までに入会申請を完了してください。会員サービス部門から「入会承認予定のお知らせ」(会員番号を記載)をメールでお送りします。
期日までにお支払いいただけない場合は、入会申請中で講演申込をされても非会員の講演費を請求させて頂く場合がございますので、ご了承くださいませようお願いいたします。

【表彰について】

全国大会では、発表された論文の中から優秀な論文、発表に対して以下の賞を贈呈しております。それぞれの賞の受賞対象は、当会の個人会員に限りますので、非会員の方は当会にご入会の上、講演申込みをしていただくことをお勧めいたします。

賞の種類	受賞者
大会優秀賞	全国大会で発表された当会の会員で、特に優秀な論文の登壇発表者10名以内。
大会奨励賞	全国大会で発表された当会の会員で、学部生または学部在学から卒業後10年までの新進の科学者または技術者で、大会優秀賞の対象とならなかった論文の登壇発表者10名以内。
学生奨励賞	全国大会で発表された当会の会員で、学生セッションで発表された中から、優秀な発表をした方各2名以内。大会のローカルアワードとして授与(該当なしの場合もあり)。

【大会最新情報の掲載】

講演申込に関する詳細、大会で開催予定の招待講演・イベント企画セッション等の詳細は、第81回全国大会 Web サイトへ逐一掲載してまいりますのでご確認ください。

【問合せ先】

一般社団法人情報処理学会 事業部門
Tel.03-3518-8373 Fax.03-3518-8375
E-mail: jigyos@ipsj.or.jp

◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

記

■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ，講演会，講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ，1/2 ページ または 1/4 ページ	(主催・共催)	
			1 ページ	50,000 円 (税込 54,000 円)
			1/2 ページ	30,000 円 (税込 32,400 円)
			1/4 ページ	20,000 円 (税込 21,600 円)
			(協賛)	
広告として取り扱う				
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関，国公立研究機関	20,000 円 (税込 21,600 円)
			賛助会員（企業）	30,000 円 (税込 32,400 円)
			賛助会員以外の企業	50,000 円 (税込 54,000 円)
* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金 4,000 円 (税込 4,320 円) で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。				

■申込方法 任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 変形判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。
(1 ページ) 天地 250mm × 左右 180mm
(1/2 ページ) 天地 120mm × 左右 180mm
(1/4 ページ) 天地 55mm × 左右 180mm
* A4 変形判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。
- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mail または Fax，郵送にてお送りください。
[募集職種，募集人員，(所属)，専門分野，(担当科目)，応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]
* なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

■申込期限 毎月 15 日を締切日とし，翌月号（15 日発行）に掲載します。

■掲載料金 掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3 カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係）
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375

● 論文誌ジャーナル掲載論文リスト

Vol.59 No.10 (Oct. 2018)

【ユビキタスコンピューティングシステム (VII)】

- 特集「ユビキタスコンピューティングシステム (VII)」の編集にあたって 寺田 努
- クラウドソースによるモバイルセンシングを用いた路面状況推定 朴 斌 他
- UV-Cube : 屋外作業員のための紅斑紫外線量 6 方向同時計測システム 横田知樹 他
- マイクロ波給電を応用したスマートフォンの外付け電源管理システム 高木 雅 他
- Deep Learning and Geometry-Based Image Localization Enhanced by Bluetooth Signals Tatsuya Ishihara 他
- 仮想マシンによる大規模アドホックネットワークシミュレーション環境構築法 小比賀亮仁 他
- Data Augmentation to Build High Performance DNN for In-bed Posture Classification Yu Enokibori 他
- 褥瘡看護ケア支援に向けた体表圧を計測可能な衣類型圧力センサの研究 小野瀬良佑 他
- Practical Feedback Method for Mobile CPR Support Systems Considering Noise and User's Attention Ren Ohmura 他
- 介護施設紹介コールセンター記録のアンサンブル学習による将来予測と傾向分析 松木 萌 他
- 道路利用の実態を投稿するマイクロブログユーザの信頼性分析手法に関する研究 藤本雄紀 他
- 平時と異なる事象に対するソーシャルセンシング技術に関する研究 坂本一磨 他
- Social Media Agency Robot for Elderly People Toru Kobayashi 他

【一般論文】

- 複数の無線伝送路を活用したハイブリッド映像伝送に関する研究* 藤橋卓也 他
- 軽量 N パーティ 秘匿関数計算の一般化* 滝雄太郎 他
- 複数の応答信号を教師データとするネットワークのサイズ非依存な構造的特徴に基づく分類 佐藤進也
- Recurrent Neural Network Language Model を用いたべた書きかな文の形態素解析 森山柊平 他
- 類推による説明スキルの獲得支援システム 砂山 渡 他

* : 推薦論文 Recommended Paper

† : テクニカルノート Technical Note



● 論文誌トランザクション掲載論文リスト (Oct. 2018)

【論文誌 データベース Vol.11 No.3】

- Towards Automatic Evaluation of Customer-Helpdesk Dialogues Zhaohao Zeng 他
- 放棄セッションのユーザ操作に着目したモバイル検索カードの順位付け 川崎真未 他
- 職業ごとの行動に関する知識の収集 馬繰美穂 他
- GPU 上の MapReduce を利用した大規模データ処理の最適化 柳本晟熙 他
- バースト現象を考慮したハッシュタグクラスタリング 福山怜史 他



【論文誌 教育とコンピュータ Vol.4 No.3】

- Post-Truth 時代の情報リテラシー教育 奥村晴彦
- 情報モラルそうかんず：複数の視点から事例を見る情報モラル指導用教材の開発と授業実践による評価 上田 浩 他



【論文誌 コンシューマ・デバイス & システム Vol.8 No.3】

- Identity Verification for Attendees of Large-scale Events Using Face Recognition of Selfies Taken with Smartphone Cameras Akitoshi Okumura 他
- 不正抑止効果の高い音声対話 AI 帳票の実現に向けた取り組み—多段階話者適応方式の提案— 古明地秀治 他
- 観光向けアプリケーションを想定した iOS を中心とした適応的ジオフェンス制御 板崎 輝 他
- 統合 ID に基づく効率的な権限移譲が可能なグループ管理システム 清水さや子 他
- 軽量スクリプト言語を用いた自動車ソフトウェア遠隔更新制御方式の検討 寺岡秀敏 他



● デジタルプラクティス掲載論文リスト

Vol.9 No.4 (Oct. 2018)

【特集：クラウドソーシング／ヒューマンコンピューテーション】

【特集号招待論文】

- <鹿島久嗣氏インタビュー>クラウドソーシング／ヒューマンコンピューテーション インタビュアー 福島俊一, 平井千秋
- 10 年間のクラウドソーシング事業運営から見る働き方の変化 上野諒一 他
- クラウドソーシングによる名刺データ化プロセスの実践 高橋寛治 他
- 東芝クラウドソーシングの構築と活用 芦川将之 他
- ソーシャル創薬プロジェクト—一人智(創薬知)と計算(IT創薬)の融合, 創薬エコシステムの社会実装を目指して— 山本一樹
- 教育用データ解析コンペティション基盤の設計と実践 馬場雪乃 他
- クラウドソーシングを利用したアンケートデータ収集のノウハウと課題 白木優馬 他
- ライフサイエンス研究におけるクラウドソーシングの利用と実践 神沼英里 他

【推薦投稿論文】

- クライアント OS の IPv6 実装検証から見たネットワーク運用における課題の考察 北口善明 他

【一般投稿論文】

- NFV を利用したサービスチェイニングの設計と運用の実践 堀場勝広 他



「情報処理」 カタログ同封サービスの ご案内

？
カタログ同封
サービスとは？

毎月会員に配布している学会誌に貴社/貴校のカタログや広告を同封し、直接読者にお届けするサービスです。
通常のDMと異なり学会誌に同封しますので、**読者の開封率は格段に上がります**。
また、カタログ送付にかかる**コストを最小に抑えることができ**、なおかつ情報処理を専門とする読者に**ターゲットを絞った効果的な案内を出すことが可能**となります。

お申し込み方法と掲載までの手続き

- 封入希望月の前月15日までに下記事項を記載の上、問合せ先までお申し込みください。
 - ◆会社名, 担当者, 連絡先 (住所、Tel、Fax、E-mail) ◆封入希望号
 - ◆サイズ ◆カタログの簡単な内容説明
 - ◆割引対象にあたる場合はその旨記載ください。
- 封入希望月の遅くとも前月末日までに下記事項について手配をお願いします。
 - ◆カタログ見本を問合せ先までお送りください (PDF、Fax可)。
 - ◆納品業者をお知らせください。
- 納品日は封入希望月の5日(土曜、日曜、祝日の場合は翌営業日)です。日付指定にて必要枚数(20,000枚)を印刷し指定の納品先へお送りください。
 - ※納品先は、お申し込み後にご連絡いたします。
 - ※納品が遅れますと同封ができない場合がございます。その場合はキャンセルとさせていただきます。
- カタログを同封した学会誌を発行日にお送りしますので、ご確認ください。
- 後日請求書をお送りしますので振込手続きをお願いします。

1通あたり
約17.5円!

基本価格 350,000円
(税込 378,000円)

対象：全会員 20,000通 配布
(正会員 / 名誉会員 / 学生会員 / 賛助会員)

大学や
共催事業は
さらに割引も!

大学 / 研究所 / 賛助会員または情報処理学会主催・共催事業は、下記のとおり割引料金が適用されます。

大学 / 研究所 / 賛助会員
(基本価格の40% Off!) **210,000円**
(税込 226,800円)

情報処理学会主催・共催事業*
(基本価格の80% Off!) **70,000円**
(税込 75,600円)

*情報処理学会研究会主催、共催を含む

サイズ：A4変形判またはA4判二つ折り (その他についてはご相談ください)
用紙：色上質厚口(四六判80kg)またはコート紙(四六判90kg)相当

☎ 問合せ先

[広告代理店] アドコム・メディア(株) E-mail: sales@adcom-media.co.jp
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
Tel.(03)3367-0571 Fax.(03)3368-1519

一般社団法人情報処理学会 会誌編集部 E-mail: editj@ipsj.or.jp
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
Tel.(03)3518-8371 Fax.(03)3518-8375

CONTENTS

Preface

- 964 **Miscellaneous thoughts on Interdisciplinarity**
Yukinori TAKUBO (National Institute for Japanese Language and Linguistics)

Special Features

Deep Learning Use Cases and Their Points and Tips

- 966 **0. Foreword**
Yasushi NEGISHI (IBM Research - Tokyo)
- 968 **1. Auto-Cropping for News Photos**
Tomohiro TANAKA (Yahoo Japan Corp.)
- 971 **2. Built a Ramen Shop Classifier from Labeld Images**
Kenji DOI (Yahoo Japan Corp.)
- 974 **3. Discriminating Fish Species in a Set-Net Using a Convolutional Neural Network**
Yudai HIRAMA, Soichiro YOKOYAMA, Tomohisa YAMASHITA and Hidenori KAWAMURA (Hokkaido Univ.)
- 978 **4. Neural Answer Construction Model**
Makoto NAKATSUJI (NTT Resonant)
- 983 **5. Taxi Demand Forecast Using Real-time Population with Deep Learning**
Shin ISHIGURO (NTT DOCOMO, INC.)
- 985 **6. Review Source Code with AI**
Masatoshi MORISAKI (Fujitsu Applications Ltd.)
- 989 **7. Learning Shogi AI Using Deep Learning**
Tadao YAMAOKA

Special Features

IT/ICT in Cattle

- 992 **0. Foreword**
Hirotaka OSAWA (Univ. of Tsukuba) and Hideo HARADA (Livestock Industry's Environmental Improvement Organization)
- 994 **1. Trial and Error by IT : Changes in Employment, Management and Community at Dairy Farming**
AIR
- 1002 **2. Dairy Consultant Managing Cows and Cutting-edge Technologies**
Arisa EMA (Policy Alternatives Research Institute)
- 1009 **3. Production Value to be Questioned, Dairy Management and Information Utilization**
Takao MIYASAKA (WestBase, Ltd.)

- 1013 **4. ICT for Tokachi Dairy farming Development**
Takehiro OHTA (Tokachi Federation of Agricultural Cooperatives)
- 1017 **5. Information Strategies for Increasing Farm Productivity : Now and the Future**
Tetsuya NISHITANI (Nobels Co., Ltd.)

Article

- 1022 **Beyond Cloud Native - The Past, Present and Future of Containers**
Tatsuhiko CHIBA (IBM Research - Tokyo)

Senior Column : Messages on Favorite IT

- 1021 **IT Changes the Society, Faster than Ever Before**
Akira MAEDA (Japan Science and Technology Agency (JST))

"Peta-gogy" for Future

- 1029 **Teaching Practical Academic English Skills Using a Learning Management System**
Mehrasa ALIZADEH (Osaka Univ.)
- 1030 **What is Required of the Informatics Teachers, Teacher Adoption and Teacher Training in the New Education Guidelines?**
Takuya NUMAZAKI (Chiba Prefectural Kashiwanoha Senior High School)
- 1034 **Public Transmission of Learning Materials and Amendment of Copyright Act**
Takahiro SUMIYA (Hiroshima Univ.)

- 1028 **Questions for Experts**
- 1038 **Biblio Talk**
- 1040 **Skimming a Famous Paper in Five Minutes**
- 1043 **Regular Column**
- 1044 **Conference Report**

読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 160 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8371

ご意見をお寄せください！

【11月10日頃までにお出しく下さい】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）
https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail:editj@ipsj.or.jp
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)
※ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。
https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. () -
- (3) E-mail:
- (4) 業種：(a) 企業（サービス業）(b) 企業（製造業）(c) 研究機関 (d) 教育機関（小・中・高校・高専・大学・大学院など）
(e) 学生 (f) 学生（ジュニア会員）(g) その他…………… 4- []
- (5) 職種：(a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教職員（小・中・高校・高専・大学・大学院など）
(h) 学生 (i) 学生（ジュニア会員）(j) その他…………… 5- []
- (6) 年齢：(a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上…………… 6- []
- (7) 性別：(a) 男性 (b) 女性…………… 7- []
- (8-1) あなたはモニタですか？：(a) はい (b) いいえ…………… 8-1- []
- (8-2) あなたのご意見は「会員の広場」（会誌および Web）に掲載される場合があります。その場合：
(a) 実名可（氏名のみ掲載）(b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない…………… 8-2- []
- (9) どちらの媒体で記事をお読みになりましたか？
(a) 冊子版 (b) 情報学広場（電子図書館）(c) App Store (d) fujisan (e) その他…………… 9- []
- (10) 今月号（2018年11月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。
[a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない]
- 巻頭コラム：異分野交流雑感…………… 10-1- []
- 小特集：ディープラーニング活用事例と使いこなしの勘所
1. ニュース記事画像の自動クロッピング…………… 10-2- []
 2. ラーメン画像からの全店舗識別…………… 10-3- []
 3. 畳込みニューラルネットワークを用いた魚群探知機による魚種推定…………… 10-4- []
 4. AIによる恋愛相談への回答生成…………… 10-5- []
 5. AIタクシー：リアルタイム人口を用いたタクシー乗車の需要予測…………… 10-6- []
 6. AIによるソースコードのレビュー…………… 10-7- []
 7. ディープラーニングを使った将棋 AI の学習…………… 10-8- []
- 小特集：牛と IT/ICT
1. 情報技術による試行錯誤：酪農現場の雇用・経営・コミュニティの変化…………… 10-9- []
 2. 牛と最先端技術に向き合う酪農コンサルタント…………… 10-10- []
 3. 問われる生産価値、酪農経営と情報活用…………… 10-11- []
 4. 十勝酪農の発展と ICT の導入…………… 10-12- []
 5. 牧場の生産性を高める情報戦略の現状と未来…………… 10-13- []
- IT好き放題：ITが社会を変える…………… 10-14- []
- クラウドネイティブ時代に振り返るコンテナのこれまでとこれから…………… 10-15- []
- 連載：先生、質問です！…………… 10-16- []
- ぺた語義：学習管理システムを活用した実践的なアカデミック英語教育の取り組み…………… 10-17- []
- ぺた語義：新学習指導要領で求められる情報科教員の育成・採用・研修…………… 10-18- []
- ぺた語義：教材の公衆送信と著作権法改正…………… 10-19- []
- ピブリオ・トーク：Foundations of Databases…………… 10-20- []
- 5分で分かる!? 有名論文ナメ読み：Ashish Vaswani et al.: Attention Is All You Need…………… 10-21- []
- リレーコラム：本業ではないことの繋がり…………… 10-22- []
- 会議レポート：CVPR 2018 参加報告…………… 10-23- []
- 連載漫画：IT 日和…………… 10-24- []

〔11〕 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- 〔11-1〕 良かった記事 11-1- []
 〔11-2〕 この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 11-2- []
 〔11-3〕 選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）..... 11-3- []
 a) 技術・研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった
 e) その他（具体的に下記にご記入ください）

〔12〕 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- 〔12-1〕 良くなかった記事 12-1- []
 〔12-2〕 この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 12-2- []
 〔12-3〕 選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）..... 12-3- []
 a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる
 f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に記入ください）

〔13〕 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

- 〔13-1〕 ディープラーニング活用事例と使いこなしの勤所：a) 専門家 b) 非専門家 13-1- []
 〔13-2〕 牛とIT/ICT：a) 専門家 b) 非専門家 13-2- []

〔14〕 設問〔10〕で読んでいないと答えた記事について、その理由を教えてください。

〔15〕 会誌に対するご意見や感想、著者への質問、巻頭コラムに登場してほしい人物、今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。（スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください）

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。
 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F Fax(03)3518-8375 <https://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証、会誌配布、会員特典、会費等口座振替、海外からの送金、賛助会員、電子図書館
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、出版、コンピュータ博物館（情報処理技術遺産）
著作権	copyright@ipsj.or.jp		転載許可、著作権
デジタルプラクティス	editdp@ipsj.or.jp		デジタルプラクティス（DP）の編集・査読、DPレポート
図 書	tosho@ipsj.or.jp	03-3518-8374	出版物購入
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル/JIP/トランザクション）の編集・査読
調査研究／国際／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録、研究発表会、研究グループ、シンポジウム、国際会議、IFIP委員会、情報処理教育委員会、ア krediteーション対応
■ 事業部門			
事 業	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、プログラミングコンテスト、プログラミング・シンポジウム、協賛・後援
技術応用	event@ipsj.or.jp		連続セミナー、短期セミナー、ITフォーラム、ソフトウェアアジア、その他講習会
認定情報技術者制度	ipsj.citp@ipsj.or.jp		認定情報技術者制度
■ 管理部門			
総務／庶務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	総会・理事会、支部、選挙、総務系選奨、関連団体、アドバイザーボード
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納、送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画、セキュリティ、電子化委員会、電子図書館、IPSJメールニュース
■ 情報規格調査会			
規格部門	問合せフォーム https://www.itscj.ipsj.or.jp/contact/index.html		ISO/IEC JTC 1での情報技術の標準化業務 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 https://www.itscj.ipsj.or.jp/

今回の特集の企画作業を開始したのが1月終わり、当初はディープラーニングフレームワークに注目した解説記事ということで企画を始めましたが、ディープラーニングブームの昨今、ディープラーニングフレームワークの分かりやすい解説記事や書籍は多数あり、また「フレームワークの使い方よりディープラーニングで何を解くかが重要」というエディタの思いもあり、ディープラーニングを使ったアプリケーションの活用事例を中心とした特集になりました。

エディタとしての主な仕事は、分野やフレームワークのバランスをとりつつ、興味深く参考になる事例を展示会やWebで探し、その開発者の方々に原稿執筆依頼を出すことでした。依頼はほとんどの方に直接の面識がないまま、メール・会社のWebの問合せ画面・Facebookのメッセージ等を経由した唐突なものとなっていました。多くの方に執筆の承諾をいただくことができませんでした。唐突かつ面倒な原稿依頼をご承諾くださり、素晴らしい

原稿をタイムリーに入稿して下さった著者の皆様に心より感謝いたします。また、本特集が掲載にこぎつけられたのは、事例収集のアドバイスをくださり、何も分からないエディタに代わって質問への解答や文章の校正作業をして下さった編集委員、事務局の皆様のおかげです。ありがとうございます。

さて、特集にもありますように、現状のディープラーニングフレームワークはその機能だけを利用する「ツール」としては未完成で、使用にはディープラーニング技術に関する一定の理解が必要で、業務への適用の際は、フレームワークに合わせたタスクや入出力データの形式の検討・調整等、フレームワークと業務の「ギャップ」を利用者が埋める必要があります。本特集ではそのための有形・無形のノウハウを読者に提供することを目指していますが、事例自身にも興味深いものが多く含まれており、読み物としても楽しく読めるものだと思います。ご一読いただければ幸いです。（根岸 康／本特集ゲストエディタ）

今回の企画は、AIR (Acceptable Intelligence with Responsibility) の竹下牧場のインタビュー記事を稲見編集長に持ち込んだところからスタートした。元々、情報技術が現場でどのように使われているかどうか調査する、という目的でAIRは活動しており、一昨年には「変なホテル」のインタビューを情報処理学会誌 Vol.57 No.11 に掲載いただいている。今回の企画を持ち込んだ際には、酪農家のインタビューだけで終わらせるのは「もったいない」という話になった。実際に、インタビューで複数の論点が見つかり、掘り下げべきだと思った。結果、酪農業界に詳しい原田氏の大きな手助けをいただき、特集の記事を集めることができた。

伴侶動物としての家畜というのは非常に面白いテーマであって、管理されるプロダクトでもあり、我々とは別種の生命でもある。そのような二面性を持ってそれぞれの業者が扱っている、というところに面白みを感じる。IT / ICT は開発者が思ったように導入はされないし、社会と二人三脚で使い方を考えていく必要がある。しかしながら、こうした技術が古来から続く人と牛の関係に、新しい価値をもたらすことは間違いないだろう。乳製品を食べるとき、あるいは牛肉を頬張るとき、この特集のことを少しでも思い出していただければ幸いです。

(大澤博隆 / 本特集ゲストエディタ)

次号 (12月号) 予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「特集」デジタルエコノミー時代のサイバーセキュリティ

デジタル化とデータ活用により進化する社会インフラセキュリティ / 国際連携を踏まえたトラストサービスとトラスト基盤 / Society 5.0 の実現へ向けたサプライチェーンサイバーセキュリティの強化—サイバー・フィジカル・セキュリティ対策フレームワークの策定— / IoT 機器の普及とサイバーセキュリティ政策 / フィンテックのセキュリティ / AI のセキュリティー AI へのサイバー攻撃とその対策— / サイバーセキュリティ経済学—インセンティブの適正化を通じたサイバーセキュリティー

特別解説：日本の情報システムのサマータイム導入における課題と展望……………楠 正憲

報告：第30回国際情報オリンピック日本大会 IOI 2018 JAPAN 開催報告……………古川一夫 他

教育コーナー：べた語義

連載：IT 日和 / 5分で分かる!? 有名論文ナメ読み / 先生、質問です! / ビブリオ・トーク

コラム：巻頭コラム / シニアコラム：IT 好き放題 / リレーコラム

複写される方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写してください。ただし、(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。
権利委託先：一般社団法人著作権協会
〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル
E-mail: info@jaacc.jp Tel (03)3475-5618 Fax (03)3475-5619

なお、著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、著作権者協会では扱っていませんので、本会へご連絡ください。
また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone : 1-978-750-8400 Fax : 1-978-646-8600

Notice for Photocopying

If you wish to photocopy any work of this publication, you have to get permission from the following organization to which licensing of copyright clearance is delegated by the copyright owner.

<All users except those in USA>

Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan
E-mail : info@jaacc.jp
Phone : 81-3-3475-5618 Fax : 81-3-3475-5619

<Users in USA>

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone : 1-978-750-8400 Fax : 1-978-646-8600

..... 広告のお申込み

■ 広告料金表

掲載場所	4色	1色
表2	330,000円 (税込356,400円)	—
表3	275,000円 (税込297,000円)	—
表4	385,000円 (税込415,800円)	—
表2対向	300,000円 (税込324,000円)	—
表3対向	265,000円 (税込286,200円)	155,000円 (税込167,400円)
前付1頁	250,000円 (税込270,000円)	135,000円 (税込145,800円)
前付1/2頁	—	80,000円 (税込86,400円)
前付最終	—	148,000円 (税込159,840円)
目次前	—	148,000円 (税込159,840円)
差込 (A4変形判70.5kg未満 1枚)	275,000円 (税込297,000円)	
差込 (A4変形判70.5kg～86.5kg 1枚)	350,000円 (税込378,000円)	
同封 (A4変形判 1枚)	350,000円 (税込378,000円)	

■ 「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会
 発行部数 20,000部
 体裁 A4変形判
 発行日 毎当月15日
 申込締切 前月10日
 原稿締切 前月20日
 広告原稿 完全版下データ
 原稿寸法 1頁 天地250mm×左右180mm
 1/2頁 天地120mm×左右180mm
 雑誌寸法 天地280mm×左右210mm

■ 問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。
 *同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

..... 掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて（またはE-mailにて必要事項を記入の上）アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■ 「情報処理」 59巻11号 掲載広告 (五十音順)

- インタフェース 表2 サイエンス社 目次前
 オーム社 表2対向 とめ研究所 前付最終上
 すべての会社を希望

■ 資料送付先

フリガナ
お名前 _____

勤務先 _____ 所属部署 _____

所在地 (〒 -) _____

TEL () - FAX () -

ご専門の分野 _____



お問合せ・お申込み・資料請求は

広告総代理店 **アドコム・メディア(株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp

賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。
Web サイト (<https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

HITACHI
Inspire the Next

(株) 日立製作所

FUJITSU

富士通 (株)

Orchestrating a brighter world
NEC

日本電気 (株)

MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

三菱電機 (株)

CyberAgent.

(株) サイバーエージェント

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)

RECRUIT

(株) リクルートホールディングス

Google

グーグル合同会社

NTT docomo

(株) NTT ドコモ

TOSHIBA

(株) 東芝

NTT

日本電信電話 (株)

Microsoft

日本マイクロソフト (株)

●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)

TIC Telecommunication Technology Committee

(一社) 情報通信技術委員会

NTT Data

NTT データ (株)

GREE

GREE (株)

Rakuten

楽天 (株)

IA japan

(一財) インターネット協会

ISA

情報サービス産業協会

TREND MICRO

トレンドマイクロ (株)

NTTコムウェア

NTT コムウェア (株)

NTTテクノクロス

NTT テクノクロス (株)

uejima

(株) うえじま企画

OKI

沖電気工業 (株)

SANBI

三美印刷 (株)

Septeni

Septeni Japan (株)

SONY

ソニー (株)

team Lab

チームラボ (株)

Panasonic

パナソニック (株)

FORUM 8 フォーラムエイト

(株) フォーラムエイト

人と音楽の新しい関係をデザインする。
レコチョク

(株) レコチョク